

# 市民活動 サポートセンター通信

No.72

2022.5



つながればきっと素敵なことができるはず!!(企画会議中…)

～ もくじ ～

- ・徹底解説！  
市民活動サポート  
センターの取説
- ・まちづくりの  
人財紹介コーナー
  - 潮沢ロマンの会  
寶 喜吉さん
  - 安曇野の良さを伝えたい  
島 友理奈さん
- ・イベント情報  
助成金情報

え、意外と使える！

## 市民活動サポートセンター

市民活動サポートセンターは地域づくりへの想いや志を持つすべての人の味方です。想いを持つ人が次の一步を踏み出すために、寄り添い、つなげ、背中を押す、そんな存在でありたいと考えています。そして、一人ひとりが行動し、お互いがつながり、協力し合い、ささえあう、そんなまちづくりを目指しています。

様々な課題を乗り越え、住む人が心豊かに幸せに暮らせるまちづくりの実現は、一人ひとりの地域づくりに対する思いと、自ら一步を踏み出すことから始まります。一人ひとりの力の結集により、よりよいまちづくりが進みます。しかし、様々な壁にぶつかることがあります。また、個人や一つの団体・組織だけでは解決が難しい課題もたくさんあります。そこで目的を共有し合い、対等な立場で特性を活かしながら共に行動する「協働」によるまちづくりが重要となっています。

協働のまちづくりを推進する拠点が、市民活動サポートセンターです。今回はそんな市民活動サポートセンターの機能を改めてご紹介します。

「こんなことやってみたいけど、まず何から始めたらいいんだろう…」  
「活動をはじめてみたけれど、どうやって広げていこうか…」  
「思いを共有して一緒に取り組む仲間はいないだろうか…」  
などの想いや悩みをお持ちではないですか？その想い、市民活動サポートセンターで手助けできるかもしれません。



息抜きに、おしゃべりに、相談に、ふらっと立ち寄ってみてください。いつでもお待ちしております！

サポートセンタースタッフ(地域づくり課まちづくり推進担当)↑

こんなことができます!

## 市民活動

# サポートセンター取扱説明書

### 相談にのります!

ボランティア・市民活動に関する相談に応じ、他団体とのコーディネート等を行っています。いつでも気軽にどうぞ!

#### 【例えばこんな相談】

- ・活動を立ち上げたい、はじめたい。
- ・活動内容をもっと発信したい。
- ・ボランティアを募集したい。
- ・行政とともに取り組みたい活動がある。

#### 【事例のご紹介】

「活動を始めたい!」

→いろいろな方と会って、仲間を募る交流の場に参加。チラシ作成やホームページの立ち上げ等の発信の仕方をアドバイスできる方とつながる。

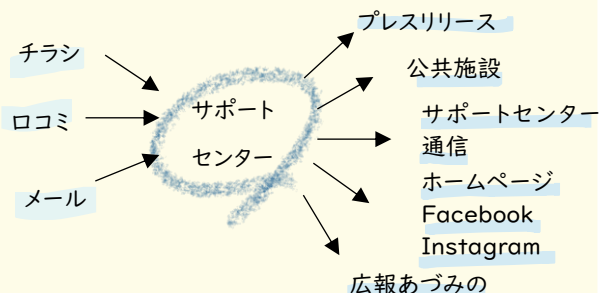
→既存の団体と連携しながら、活動を確立

### 市民活動に役立つ情報を発信中!

- ・セミナー、スキルアップに役立つ情報
- ・助成金など資金調達に関する情報
- ・安曇野市や長野県からの情報
- ・市民団体の情報

### 情報発信をお手伝い!

サポートセンターに情報を寄せてもらえると、様々な形で情報発信を支援します!



#### ・プレスリリース (毎週水曜日)

→新聞やラジオ等のメディア 20社に一斉にお知らせ

#### ・公共施設にチラシ配布 (月1回程度)

→市内の図書館や公民館などに一斉にチラシを配布

#### ・サポートセンター通信 (2か月に1回発行)

→情報コーナーに掲載(発行部数約 360部)

#### ・ホームページ、Facebook、Instagram (随時)

→インターネット上で発信。チラシなどの画像を掲載可能

#### ・広報あづみの (毎月1回・市内全戸配布)

→情報コーナーにイベント情報等を掲載可能

※掲載希望号の発行日の1か月前までに申請

### フリースペース



#### 1階多目的スペース

- ・Wi-fi が使える!
- ・パーティションで区切った利用も可能
- ・併設のカフェでコーヒーやデザートもどうぞ(^^)

#### 4階パノラマラウンジ

・北アルプスを眺めながら打合せができます。



### 印刷機

資料をコピーできます。

※白黒印刷のみ

【料金】 マスター:30円/枚 (原稿1枚あたり1枚)

インク:(A4・B5) 0.5円/枚 (A3・B4) 1円/枚



### 情報コーナー



・月刊誌や書籍など活動のヒントになる情報を置いています。

・思いをマッチングするメッセージボードも!

#### 【できます】

- ・お仕事、高齢者のお相手

#### 【探してます】

- ・フットサルで体を動かしたい人
- ・動物のはく製の作り方を教えてくれる人

### 会議室

・土日限り、市民団体に貸し出しをしています。

・定員12人の部屋から100人規模の部屋までいろいろ! プロジェクターやスクリーンを利用できる部屋もあります。利用料金がかかります。

# まちづくりの人財 紹介コーナー

まちづくりに取り組む人にスポットを当てて  
紹介する記事をウェブにて公開中！  
その中からおすすめ記事を抜粋して  
ご紹介します。  
記事の全文はこちらから → → →



## 明科潮沢の歴史・文化を後世に 過疎、人口減少に危機感

— 潮沢ロマンの会 寶 喜吉さん —

「明科潮沢は歴史と文化が色濃く残る地域。かつて多くの人が住んでいたからね。だから、ここから住民がいなくなってしまうと、地域の財産が埋もれてしまう危機感がある。」

過疎化が進む明科潮沢地区を中心に、歴史・文化の掘り起こしに取り組む「潮沢ロマンの会」の代表を務める。まちづくりの原点は、実家のすぐ隣に位置する旧 JR 篠ノ井線の廃線敷斜面にそびえる約 3 万本のケヤキだ。廃線以降、十数年にわたって放置され、土砂災害の危険や不法投棄が課題となっていた。平成 18 年に地元有志により下草刈りやケヤキ林の間伐を行い、トレッキングができる廃線敷コースを整備。廃線敷は次第に注目され、多くの観光客が訪れるようになった。

「歩いて楽しいまちづくりプロジェクト」のモデル地区に潮沢地区が選ばれたことから、潮沢ロマンの会を設立。廃線敷沿線のケヤキの森づくり、善光寺裏街道や平家落人伝説などを調べるために地域を歩いて回り、改めて潮沢の歴史・文化の深さに気づくことができた。県内外の子どもたちを招いた歴史・文化の学習会なども精力的に開催している。「一度は故郷を離れてしまっても、地域の良さを知っていればまた地元に戻ってきってくれる」。

「地域の歴史や文化を調べることが好きだから続けることができた」と笑う一方、「潮沢から人がいなくなってしまうという危機感がある。歴史・文化に関わる資料集めや聞き取りは今しかできない」と話す。「潮沢に来て一緒に歴史と文化を感じてほしい。夢は、ケヤキ林の下で多くの人がゆっくりと時間を過ごす風景を見ることだね」と活動に込めた思いを語った。



## 「つながりの力」を糧に、 つながる拠点を安曇野に

— (株)安曇野の良さを伝えたい 島 友理奈さん —

「“人”や“モノ”，“体験”などあらゆるものがつながる拠点を安曇野に作りたい」カフェと宿泊施設の融合施設を営む、株式会社「安曇野の良さを伝えたい」の代表。SNS での安曇野の魅力の発信、クラフト市の開催など、人と人をつなげ安曇野を盛り上げるために様々な活動を行っている。

高校卒業後上京し、服飾の専門学校を経てスタイリストのアシスタント等を務めた。安曇野が好きで地元に戻り、平成 28 年に安曇野の良さを伝え隊の Instagram を開設。安曇野の景色やおいしいお店を発信し始めた。同時にアクセサリ等のブランドを立ち上げ、クラフトイベントに出店するように。様々なイベントに出店する中でできたつながりを活かし、2017 年にクラフト市「And place」を開催。3 年目の 2019 年には 70 組が出展し約 6,000 人が来場するイベントとなった。

こうしたイベントを通じ、新しいつながりが生まれる出会いの場になっていることに喜びを感じた。「この喜びを単発のイベントではなく常に感じられる場所を作りたい」「気軽につながれる場所を作りたい」といった思いを強くし、カフェの開店を決意。昨年9月に《 KIIIIYA cafe&hostel 》をオープンした。

「KIIIIYA ができたのも、地元の人や仲間にも助けてもらったおかげ。人とのつながりの中で完成した」と語る。クラウドファンディングで支援を呼びかけ、大勢の応援を受けて理想の形に近づけることができたという。「地元の人をつなげるとか、この場所から発信するとか、やりたいことはまだまだやれていない」「1人では何もできない。つながりがすべてなので、つながりを大切にこれからも頑張っていきたい」と意気込んでいる。

**岩原のタカラ巡りを楽しみませんか！** 要申込

【身近な道祖神を訪ね 叶えたい夢を託す】国営公園の中と外を散策して実物に触れて感じて楽しむ見学会です。おひさま道祖神、天蚕飼育、顔欠け道祖神等を巡ります。

- ・日 時 6月11日(土) 9:30～正午
- ・場 所 国営アルプスあづみ野公園周辺
- ・参加費 無料(公園入場料とテキストのガイドブック)
- ・問い合わせ 岩原の自然と文化を守り育てる会 百瀬さん (090-3090-2578)

**2022 ふるさとさんぽ 安曇野の原風景** 要申込

「歴史のまちなみと水の郷をたずねて・明科東川手」  
 【コース】龍門淵公園－龍門寺－潮神明宮－三五山トンネル－犀川通船跡－あやめ公園－龍門淵公園

- ・日 時 6月19日(日) 8:30～11:30
- ・場 所 (集合場所)龍門淵公園
- ・参加費 1,000円(中学生以下無料)
- ・問い合わせ 安曇野案内人倶楽部 井さん (090-7397-5379)

**クラウドファンディングの一步～基本編～** 要申込

「クラウドファンディングって何?」「何ができるの?」「何が必要?」といったことを事例を通じて学びます。

- ・日 時 6月25日(土) 13:00～15:00
- ・方 法 オンライン(難しい方はえんぱーくで受講可能)
- ・講 師 波多腰 遥さん
- ・定 員 20人(先着順) ○参加費 無料
- ・申 込 必要事項を記入し FAX・電話・メールで
- ・問い合わせ 塩尻市市民交流センター (電話 53-3350 FAX53-3362)

**あづみ野発みらい行き子育て** 要申込

赤ちゃんが大人になっていく道筋と発達課題を知り、お子さんから大人まで「生きる力」をつけるヒントを学びます。

- ・日 時 6月26日(日) 9:30～11:00
- ・場 所 三郷農村環境改善センター
- ・講 師 角田 春高さん(育て直し・育ち直りアドバイザー)
- ・対 象 県内在住で子育てや心の発達に関心がある方
- ・定 員 20人(先着順) ○参加費 500円
- ・問い合わせ こちょこちょの会 赤沼さん (090-4153-9168)※ショートメール可

**NPO 法人設立講座** 要申込

NPO 法人ってどんな組織? NPO 法人を立ち上げたい! いいところ、大変なことは?そんな疑問にお答えします。

- ・日 時 6月7日(火)13:30～15:40  
(個別相談 15:55～16:15、16:25～16:45)
- ・方 法 オンライン(Zoom)
- ・申 込 6月2日(木)までにながの電子申請で
- ・問い合わせ 長野県 県民協働課 (026-235-7189)

**ソーシャル・ビジネス創業支援金**

- ・助成対象 令和4年4月1日から令和5年1月31日までに NPO 法人等の設立を行う方
- ・助成内容 地域活性化、過疎地対策、地域交通支援、買い物弱者支援、子育て支援、環境エネルギー関連、社会福祉等の地域の課題解決に資する社会的事業
- ・助成金額 上限 200 万円(補助率 1/2)
- ・募集期間 5月31日(火)まで
- ・問い合わせ (公財)県中小企業振興センター(026-227-5028)

**2022JAM 甲信・ハート基金**

- ・助成対象 長野県みらいベースの登録団体で、所在地が中信地区にある「こども健全育成」または「若者の就労支援」団体
- ・助成内容 形に残るものが望ましい(物品購入等)
- ・助成期間 令和4年度
- ・助成金額 上限 8 万円(助成率 10/10)
- ・募集期間 5月31日(火)まで
- ・問い合わせ (公財)長野県みらい基金(0263-50-5535)

**のぞみみらい基金**

- ・助成対象 長野県みらいベースの登録団体で、所在地が松本地域振興局内の団体
- ・助成内容 ①子育て ②青少年健全育成 ③ひとり親家庭の支援 ④障害児の支援
- ・助成期間 令和4年度
- ・助成金額 上限 10 万円(助成率 10/10)
- ・募集期間 5月31日(火)まで
- ・問い合わせ (公財)長野県みらい基金(0263-50-5535)

◆◆◆イベント情報をお寄せください◆◆◆

- ・市民活動サポートセンター通信やホームページで、皆さんの活動やイベントの広報をします。参加者や会員の募集を呼び掛けることができますので、お気軽に市民活動サポートセンターにご連絡ください。
- ・イベントや催し、普段の活動に、センター職員や市民活動サポーターが取材に伺います。活動のPRにご活用ください。

**【発行】安曇野市市民活動サポートセンター**

〒399-8281 安曇野市豊科 6000 安曇野市役所本庁舎 2階 地域づくり課内  
 電話 0263-71-2013 営業時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15  
 メール kururin@city.azumino.nagano.jp ※祝日/年末年始(12/29～1/3)除く

ホームページ



Facebook



Instagram

